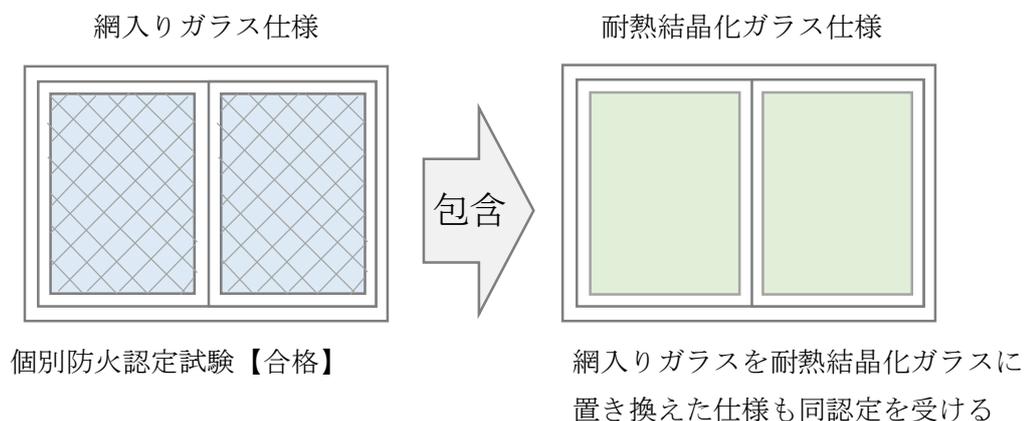


耐熱結晶化ガラスの防火設備試験・評価の個別運用について

(一社) 建築開口部協会では、防火設備試験・評価の個別運用における合理化に向け、各種性能検証を行っております。

これまで、網入り板ガラスを用いて認定試験に合格した防火設備において、網入り板ガラスを「耐熱結晶化ガラス」に置き換えた仕様の性能検証を関係各位の協力を得ながら行ってきました。この度、その一部について建築性能基準推進協会に提案しご了承いただき、包含申請が可能となりました。

【置き換え適用の概要】



【置き換えが可能な窓種】

	引違い窓	はめ殺し窓	縦すべり出し窓	横すべり出し窓
アルミ製	○ W1226×H2438	○ W1226×H2438	○ W1104×H1964	—
アルミ樹脂 複合製	○ W1226×H2438	○ W1226×H2438	○ W683×H1487.5	○ W683×H857.5

※1 サイズは表中に記載のガラスサイズ以下かつ網入りガラスによる認定試験のガラスサイズ以下

※2 引違い窓・はめ殺し窓についてはW・Hの読み替えが可能

※3 耐熱結晶化ガラスとは、熱衝撃に強く、網の無い視界がクリア、自然破損をしない等の特徴を持ったガラスです。

詳細は窓メーカー、ガラスメーカーにお問い合わせください。